

(様式1)

# 令和元年度 学力向上を図るための全体計画

学校名	墨田区立第二寺島小学校
校長名	江口 千穂

## 1 本校の学力に関する状況

(1) 墨田区学習状況調査結果から (平均正答率は、別表参照)

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・国語【書く能力】全学年計+8.2p</li><li>・国語【読む能力】全学年計+5.8p</li><li>・国語【書く能力・読む能力・言語についての知識・理解・技能】 第2学年計+8.8p 第4学年計+8.3p</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国語【言語についての知識・理解・技能】 全学年計-2.1p</li><li>・社会【思考・判断・表現】全学年計-12.2p</li><li>・算数【思考・判断・表現】全学年計-5.3p</li><li>・理科【思考・判断・表現】全学年計-13.2p</li></ul>

(2) 意識調査結果から



成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・全学年全国値以上項目 自己認識【家族のささえ】【充実感と向上心】 学級環境【学級の規範意識】【対人ストレス】</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・全国値未満項目 第2～4学年【感動体験】 第2・3・5学年【思いを伝える力】 第2～5学年【社会参画】 第3～5学年【学習習慣】</li></ul>

(3) 墨田区学習状況調査や意識調査以外から明らかになっている学習に関する状況

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・各学年の目指す児童像をキーワード化</li><li>・外部講師の積極的活用と保護者・地域参加型授業の設定</li><li>・教員相互の授業観察と研究の日常化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・指標の設定と成果検証</li><li>・教科横断型カリキュラムの編成、授業時数の確保</li><li>・指導法等のよさ、技の伝達方法</li></ul>

## 2 本年度の学力向上に関する主な取組

(1) 作業チェックリストによる徹底的学力向上計画

- ① 現担当学年の各教科のDE層児童の把握：学級→学年→全体把握  放課後学習教室
- ② 次学年の各教科の解答類型の把握：学力向上委員会→全体把握  ふりかえり月間
- ③ 解答類型を意識した授業づくり：学力向上プランをもとにした日々の授業改善

(2) 学力向上委員会の取組

- ①学力向上のための全体会の実施：年3回 → 学力向上担当より企画提案
- ②学力向上のための授業づくりの提案：補助資料・教材 → 常時ファイル、活用  
授業モデル提案 → 理科、社会科を重点的に
- ③区学力調査を目標にした年間計画の改善 → 学力向上委たよりで周知  
各教科カリキュラム改善案（1月まで）

(3) 放課後学習教室等の実施

- ①家庭学習の習慣化 → 全体保護者会で説明・資料配布  
「家庭学習のすすめ」リーフレット作成・配布  
家庭学習週間 年3回実施
- ②中学年DE層児童への教科別個別指導の徹底 → すみだチャレンジ教室の実施
- ③DE層児童の学力向上経過把握 → 目標値の設定

3 「令和2年度 墨田区学習状況調査」における目標

DE層児童全体の40%以下

- ・国語【読む能力】 第3学年+1.2p 第6学年+2.9p
- ・国語【書く能力】 第3学年+1.7p 第5学年+4.6p
- ・国語【言語についての知識・理解・技能】  
第2学年+1.9p 第5学年+1.8p 第6学年+2.0p
- ・社会【思考・判断・表現】全学年±0p
- ・算数【思考・判断・表現】全学年±0p
- ・理科【思考・判断・表現】全学年±0p